

二 戦線統一運動に對する

我々の基本的態度

① 我々は、根本的には、日本の全労働組合の全線的統一を希望してゐるものであります。恰か、さうした全組合の全線的統一を實現するにためには、先づ強力な階級的労働組合が確立され、その組合の努力によつて、各組合の大衆がサンキリ脱を絶つ、有競争部門の分裂主義（ナマバリ主義）を粉砕するの必要が感じられます。

② この意味に於て、我々は、先づ、現在階級的主張を定めてある多くの労働組合の全線的統一をはかり、強力な階級的労働組合の同盟線を完成する必要があると考へてゐるものであります。

③ 恰か、その意味に於ける階級的労働組合の全線的統一すべし、それこそ、現在直ちに實現してゐることは、色々事情を困難であります。したがつて我々は、『この基本的統一を以てこの可能な範圍内に於ける統一』を（カン）と押し進め、一歩々々階級的労働組合の全線的統一の方向へ進むべきだと考へてゐるものであります。

三 当面我々の陣営内に起りつゝある戦線統一運動と

それに対する我々の見解

① 現在、我々の陣営内に於ては、所知の通り、左の四つの戦線統一運動が巻き起つてゐます。

一 大阪の肩十同盟（大阪市電労働会、大阪市電業友会、大阪電気労働組合）を中心とする統一運動、

二 映画複製組合の全口的統一のための運動、

三 東京に於ける失業労働者団体の統一運動、

四 全労統一全口会議、江東地方後援組合協議会、日本労働組合総評議会、並に各地の階級的單獨組合を中心とする統一運動、

これらの四つは、互に階級的意識に基いて進められつゝ、ある戦線統一運動であつて、我々は、この四つの戦線統一運動が、それ／＼に所期の目標に向つて進められ、成切に完成せられんことを熱望してゐます。

② それ／＼我々は、当面別々に進められつゝあるこれらの四つの戦線統一運動は、亦かく『階級的労働組合の全線的統一』といふ大目標によつて、有機的に結びつけられなければならないと考へるものであります。

③ それ／＼具體策としては、それ／＼四つの戦線統一運動が完成した時に於て、すばくの階級的労働組合を包含した『全口的組合会議』を完成すること、一番目的に合してゐると考へます。そして、そのためには、四つの戦線統一運動が、それ／＼に進められつゝ、ある過程に於ても、相互的な支持態様がそれ／＼に成るやうにと考へるものであります。

四 我々の戦線統一方針